

## 《研究課題名》

低分子量 G タンパク質 RhoA の Parkin を介した心不全抑制機序

## 《研究対象者》

滋賀医科大学で 2019 年 1 月 5 日～2022 年 3 月 30 日に、滋賀医科大学 法医学部門にて法医解剖を受けた方の検体が対象です。亡くなった原因を究明する際に行いました検査に使用された心臓の一部分のうち余った部分と年齢、性別、既往歴情報を用います。

## 研究協力をお願い

本研究は、滋賀医科大学分子病態生化学部門を中心に、同法医学部門、大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科が協力して行う多機関共同研究です。この研究は、対象となる方の本学法医学部門で保有している心筋組織の試料と年齢、性別、既往歴情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方の御家族におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（ 8 ）の問い合わせ先へご連絡ください。

## （ 1 ）研究の概要について

《研究課題名》 低分子量 G タンパク質 RhoA の Parkin を介した心不全抑制機序

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2025 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 分子病態生化学部門 扇田久和

## （ 2 ）研究の意義、目的について

### 《意義》

心不全は世界中で増加しており、日本の心不全患者数は、2005 年の調査においては約 100 万人ほどでしたが、2030 年には 130 万人に達することが推計されています。心不全の有病率は加齢と共に増加傾向にあるために心不全発症数は増加していることが考えられます。しかし、現在までにその発症機序を説明する詳細な分子機構が未だ明らかにされておりません。したがってその発症分子機構を解明し、その形成を抑制することが重要な課題となってきました。

### 《目的》

本研究は、心不全患者の心筋組織における特定の分子（RhoA、Parkin など）の発現量と病態の関連性を調べることを目的としています。RhoA および Parkin という分子が、心不全発症を抑制する役割について解析します。今回の研究で得られる結果は、心不全を早期に見つけるための診断法、心不全の病態悪性を阻止するための創薬・治療の開発、ひいては、心不全の死亡率を低下させることに大きく貢献できるものと考えております。大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科で治療

オプアウト

を受けた心不全患者さんからの試料・情報と比較し、本学の対象者である心臓疾患歴の無い方の試料・情報が対照コントロールとなる意義がございます。

### (3) 研究の方法について

#### 《研究の内容》

本研究は、滋賀医科大学分子病態生化学部門を中心に、同法医学部門、大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科が協力して行う多機関共同研究です。滋賀医科大学法医学部門または大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科に保管されている心筋組織の一部から遺伝子、タンパク質を抽出し RhoA および Parkin の発現量を分析致します。また同時に切片を作製し、RhoA および Parkin を検出することができる染色法を行い、心筋組織においてこれらの分子が発現している場所や発現の様式を顕微鏡下撮影によって記録します。

#### 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

本研究に用います試料は以下となります。

心不全患者さんの心筋組織：大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科

法医解剖検体の心筋組織：本学法医学部門

本研究に用います情報は以下となります。

心筋組織を用いた心不全患者さんの個人が特定されないように加工された診察データ：大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科

心筋組織を用いた法医解剖検体の既往歴、性別、年齢の加工された情報：本学法医学部門

#### 《試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名》

国立大学法人 大阪大学医学部附属病院 病院長 竹原 徹郎

#### 《試料・情報の提供を受ける機関の名称》

滋賀医科大学 分子病態生化学部門

#### 《提供する試料・情報の取得の方法》

本学の対象者の試料・情報が大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科に提供されることはありません。

#### 《試料・情報の提供方法》

本学の対象者の試料・情報が大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科に提供されることはありません。

#### 《提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者(多機関共同研究にあつては、研究代表者)の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称》

本学の対象者の試料・情報が大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科に提供されることはありませんが、本研究そのものの研究代表者は以下のとおりです。

大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科 教授 宮川 繁

**《試料・情報を利用する者の範囲》**

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科 教授 宮川繁

国立大学法人 滋賀医科大学分子病態生化学部門 教授 扇田久和

**《試料・情報の管理について責任を有する者》**

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

**( 4 ) 個人情報等の取扱いについて**

本研究を実施する際には、対象となる方の試料・情報から、その方自身を特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、対象となる方と ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

**( 5 ) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

**( 6 ) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方の代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記( 8 )の問い合わせ先へご連絡ください。

**( 7 ) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方の代理人の方の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記( 8 )にご連絡ください。

**( 8 ) 本研究に関する問い合わせ先**

担当者：滋賀医科大学 分子病態生化学部門 扇田久和

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2161

メールアドレス：hogita@bell.e.shiga-med.ac.jp